



Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

# Weekly Bulletin

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

静岡ロータリークラブ

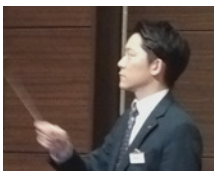
●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225  
●会長/平尾 清 ●副会長/川辺 哲 ●幹事/番匠 俊行 ●副幹事/横山 泰久

2023-2024 1月15日 ☀ 第3688回例会

ゲスト卓話「日本の大動脈を支える」



## ●ロータリーソング●



ソングリーダー  
神谷 真太郎君

## ●ゲスト紹介●

J R 東海 静岡支社長 大脇 順実 様  
J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長  
古川 日出雄 様  
米山奨学生 ソリマン・ゼアド君

## ●会長挨拶●

会長 平尾 清君

皆さん、こんにちは。私からはまず青島さんの話をさせていただきたいと思います。皆さんにもメールが入りましたが、先日、静岡ロータリークラブの正会員であった青島廣幸さんが昨年、●●月に亡くなられたとの訃報に接しました。ここに謹んで弔意を表したいと思います。●●●●年に入会され、●●年以上の長きにわたり静岡ロータリークラブの活動

に貢献いただきました。さて、本日はJ R東海の静岡支社長である大脇さんにお越しいただいています。大脇さんは静岡東ロータリークラブの会員で、本日の卓話ではマスコミ等でも報道されている「リニア中央新幹線」に関することを含め、お話しいただく予定です。たっぷりとお話していただきたいと思っていますので、会長挨拶はこれで終わりとさせていただきます。今週1週間もエンジョイロータリーで過ごしましょう。



### ●委員会報告●

公共イメージ向上委員長 小林 武治君



「ロータリーの友」1月号の注目記事を複数、紹介いただきました。

同好会小委員長 川池 朗君



2月17日(土)葛城ゴルフ倶楽部でのコンペ開催案内がありました。8組32名で予約していますので、ぜひ参加くださいとのこと。エンジョイゴルフ!

### ●幹事報告●

- ・国際ロータリーより内田健君がポール・ハリス・フェローとして認証されました。
- ・2024学年度米山記念奨学生の面接委員として寺戸常剛君が委嘱されました。
- ・会員満足度調査を実施していますのでご協力ください。2月19日が締め切りです。
- ・本日、例会後に理事会があります。

### ●おめでとう●

【誕生日祝】

●月●●日 内田 健さん

●月●●日 鈴木 義行さん

【結婚記念日】

●月●●日 加藤 正博さん・香子さん

### ●スマイル●

松崎 至宏君

在籍表彰をありがとうございます。いつの間にか●●年ということになります。元気でいることが●●年に繋がっています。楽しく元気でいれるのはロータリーの仲間である先輩後輩が気持ちよく付き合ってくれたことが唯一無二の理由です。ありがとう。

小林 武治君

在籍●●周年のお祝いをありがとうございます。楽しくやらせてもらってます。次の●●年に向けてもよろしくお祈りします。

谷本 宏太郎君

クリスマス家族会での写真撮影に娘を雇ってくださいましてありがとうございます。写真はプリントを皆さまのポケットに、印刷用の大きなデータはクラブのウェブサイトからダ

ウンロードできるようにしておきます。

内田 健君

●●才になりました。ありがとうございます。  
良い歳にできるようがんばります。今後も皆様のご指導よろしくお願ひします。

加藤 正博君

結婚祝いのお花をありがとうございます。家内共々、大Happyです。

### ●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数 <sup>※1</sup> )	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
1/10	111(110)	74名	37名	67.27%
1/15	110(110)	現地65名 Zoom1名	44名	60%

※1 出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

### ●ゲスト卓話●

「日本の大動脈を支える」

J R 東海 静岡支社長 大脇 順実様



#### ■ご自身の経歴

平成元年に入社され、J R セントラルタワーズというプロジェクトに●年以上、携わられたとのことです。バブル崩壊後のなかで、様々な評価がある中で当時の上司より「この仕事は人が評価するものではなく、歴史が評価するものだから自分を信じろ！」と鼓舞されて仕事をしていたというお話は印象的でした。また、危機管理・セキュリティシステムに関わることや、名古屋駅ゲートタワープロジェ

クトの協議にも携わられたとのこと。一方で専門は、技術（土木）で線路や土木構造物の検査や修繕等を主に担っていたこともあり、現任の静岡支社長として「鉄道を支える人に敬意を払う」を心掛けており、支社メンバーにもそれを伝えていらっしゃる。また、鉄道は駅員、乗務員、車両、保線、電気といった多様な人材に支えられているので、その方々の「本心を聞く」ことがとても大切であるというお考えのもと、社員のみならず協力会社や下請けの作業員の方々とよく対話し、自撮りしてメッセージなども送っているとのことです。

#### ■リニア中央新幹線について

最初にリニア中央新幹線の開業メリットや経済効果など全体像をお話され、その後、現状と課題についてご説明がありました。現状については、神奈川県駅、山梨エリアの状況をはじめ、山梨リニア実験線区間（品川・名古屋間の延長の約7分の1）は走行できる状態になっていること、岐阜県の車両基地や名古屋駅の状況等をお話いただきました。次に静岡工区の課題として「大井川の水の確保」「トンネルから出る発生土（残土）の置き場確保」「南アルプスの生態系の保全」の3つを挙げられました。「大井川の水の確保」については協議経緯、論議内容、調査結果、水量の維持に向けた様々な取組みを、「発生土（残土）の置き場確保」については、盛土の概要説明、活用事例、論議経緯、分析にかかる取組みなど、広範囲にわたり、写真や図を交えながら、分かりやすく丁寧にご説明いただきました。今後も丁寧かつ慎重に進めていきたいとのことです。

